

指導教員一覧 (2022年度大学院入学試験用)

【2021.6.1現在】

大学院入学試験受験時に志望した指導教員が大学院研究科における指導教員となります。
また、人間福祉研究科では、副指導教員制度を設けています。入学後に指導教員の他に1名以上の副指導教員を決めることで複数の教員による研究指導を行います。

教員名	研究テーマ
池埜 聡※ 教授	トラウマ被害者への統合的アプローチ、マインドフルネス
今井小の実※ 教授	ジェンダーと福祉（国家・問題）に関する歴史的な研究
大和 三重※ 教授	高齢者福祉における実践および政策の研究
甲斐 知彦 教授	野外教育に関する研究
河緒 一彦 教授	生理学・力学的手法を用いた身体運動の科学的解析
坂口 幸弘※ 教授	喪失体験と悲嘆、グリーフケアに関する研究
桜井智恵子※ 教授	子ども・若者をめぐる諸問題の社会理論・思想史研究
白波瀬達也 准教授	貧困問題、社会的包摂、地域再生
武田 丈※ 教授	多様性尊重のための参加型アクションリサーチ
林 直也 教授	社会的課題の解決に向けたスポーツのチカラについて考える
林 眞帆 准教授	保健医療領域における本人主体のソーシャルワーク実践に関する研究
馬場 幸子 教授	スクールソーシャルワーク実践スタンダード・子ども家庭福祉
藤井 美和※ 教授	死生観、QOL、スピリチュアリティに関する研究
松岡 克尚※ 教授	障害者ソーシャルワーク、障害学、精神保健福祉
溝畑 潤 教授	子どもの身体的発育発達と体力及び運動能力に関する研究
嶺重 淑 教授	旧新約聖書および西洋思想史上の人間論の研究
安田美予子※ 教授	社会福祉施設の組織開発と人材・チーム育成
山 泰幸※ 教授	持続的地域復興、減災まちづくりデザイン、災害復興
李 政元 教授 (2022年4月本研究科就任予定)	社会調査法、ソーシャルワーク実践評価、組織行動、家庭福祉

※印のついている教員は、博士課程後期課程も指導する教員です。

教員の研究の詳細については、研究者データベースのサイトをご覧ください。

<http://researchers.kwansei.ac.jp/search?m=home&l=ja>